



F-12.5E-8020(MS-1)相当

JSIA F☆☆☆☆

SC-MS 1NB-LM

空気中の水分により硬化する1成分形のシーリング材で、引張応力の低い低モジュラスタイプです。被塗装性に優れたノンブリードタイプです。硬化後は応力緩和性に優れます。

シーリング材性状

外観			ペースト状			
JIS A5758に基づく性能	スランプ(mm)	縦	5°C	0		
			50°C	0		
	スランプ(mm)	横	5°C	0		
			50°C	0		
弾性復元性(%)			58			
被着体			アルミニウム			
参考となる性状	引張応力(N/mm ²)		23°C	0.1		
			-20°C	0.2		
	定伸長下での接着性		23°C	NF		
			-20°C	NF		
	圧縮加熱・引張冷却後の接着性			NF		
	人工光曝露後の接着性			—		
	水浸漬後の定伸長下での接着性			NF		
	体積損失(%)			0.8		
	耐久性区分			8020 相当		
	有効期間(月)			12		
H型引張接着性	押出し性(秒)	5°C	3			
		23°C	2			
	硬化速度(日) (5mm厚完全硬化)	仕様	通年			
		5°C	6			
		23°C	1			
指触乾燥時間(23°C・時間)			3以内			
密度(g/mL)			1.4			
被着体	条件	応力・伸び		50%引張応力 N/mm ²	最大引張応力 N/mm ²	最大荷重時の 伸び(%)
		養生後	23°C			
	アルミニウム	加熱後	23°C	0.19	0.92	580
		水浸漬後	23°C	0.13	0.50	780
		養生後	23°C	0.19	0.81	600
	モルタル	加熱後	23°C	0.18	0.88	520
		水浸漬後	23°C	0.13	0.45	710

試験結果の「—」は試験項目外を示し、「NF」は「破壊なし」を示しています。
H型引張接着性試験は、JIS A1439に準じて実施しています。
「加熱後」の加熱温度は耐久性試験の圧縮加熱温度で、耐久性区分の記載がないものは80°Cです。
結果は代表値を記載しています。

カラー

カラー名(対応色)	
ホワイト	ページユ
ライトグレー	アイボリー
グレー	ブラック
コンクリートグレー	ステンカラー
ダークグレー	ダークブラウン

色調については、色見本帳でご確認ください。

荷姿

荷姿	320mL×10本 / ケース×2
----	-------------------

適材適所一覧表

カーテンウォール	メタルカーテンウォール	方立方式	ガラス回り目地 方立無目ジョイント		
		パネル方式	パネル間目地 ガラス回り目地		
PCカーテンウォール	石材先付け タイル先付け 塗装・吹付け		PCパネル間目地 窓枠回り目地 ガラス回り目地	○	
各種外装パネル	ALCパネル (縦壁ロッキング・横壁アンカー構法)		パネル間目地 窓枠回り目地 クリアランスを設けた目地	塗装あり ○ 塗装なし ○	
		塗装アルミニウムパネル	強制乾燥 焼付塗装	パネル間目地	○
		塗装鋼板	強制乾燥 焼付塗装	パネル間目地 窓枠回り目地	○
	ほうろう鋼板		パネル間目地 窓枠回り目地		
	GRC、押出成形セメント板(ECP)		パネル間目地 窓枠回り目地	塗装あり ○ 塗装なし ○	
	金属断熱サンドイッチパネル		パネル間目地		
	ガラス	単窓		ガラス回り目地	
連窓			ガラス回り目地		
ガラス突合せ			ガラス回り目地		
金属製建具	建具回り		水切り・皿板目地 建具間目地	○ ○	
	工場シール		シーリング材受け		
笠木	金属笠木		笠木間目地		
	石材笠木		笠木間目地		
	PC笠木		笠木間目地		
コンクリート壁	構造スリット		構造スリットの目地	塗装あり ○ 塗装なし ○	
	RC壁、壁式PC		打継目地・ ひび割れ誘発目地 窓枠回り目地	塗装あり ○ 塗装なし ○	
		湿式石張り (GPC石目地を含む)		石目地(大理石除く) 大理石目地 窓枠回り目地	
	タイル張り		タイル目地 タイル下躯体目地 窓枠回り目地	○ ○ ○	
	外装以外の各種目地	ALC薄型パネル		パネル間目地	塗装あり ○ 塗装なし ○
屋上		コンクリート		シート防水等の端末処理 スリット目地	
		石張り・タイル張り		石・タイル目地	
		PCパネル(PC段床パネル含む)		PCパネル間目地	
水回り			浴室・浴槽 キッチンキャビネ・流し台		
			洗面台回り		
排水口回り・貫通パイプ回り				塗装あり ○ 塗装なし ○	
手摺など支柱脚部回り				塗装あり ○ 塗装なし ○	
室内壁(間仕切り)目地			○		
塗膜防水材下地処理			○		

※詳細については、シーリング材総合カタログでご確認ください。

使用プライマー

プライマー	No.18	No.40
タイプ	1成分形ウレタン系	1成分形ウレタン系
ホルムアルデヒド放散等級	JSIA F☆☆☆☆	JSIA F☆☆☆☆
外観	微淡黄色透明	淡黄色透明
主成分	合成樹脂 シランカップリング剤	合成ゴム、合成樹脂、 シランカップリング剤
乾燥時間(分)	5°C	60以上
	20°C	30以上
	35°C	15以上
塗布後有効時間(時間)	8	8
開栓後有効時間(不使用時密栓)	当日内	当日内
有効期間(月)	6	6
含有溶剤	酢酸エチル 酢酸ブチル	酢酸エチル 酢酸ブチル
主な適用被着体	アルミニウム・コンクリート	アルミニウム・コンクリート

※注意事項:

●プライマーの施工時には、はみ出しや飛散にご注意ください。プライマーは完全に硬化すると下地に強固に接着し、有機溶剤にも溶解しなくなります。
施工当日のなるべく早い時間帯にトルエンなどを染み込ませたウエスなどできれいにふき取ってください。
硬化後に削り取るなどの処置をした場合、除去の際に下地を傷つける可能性がありますので、ご注意ください。